

Business  
Report

# へんしん

第44期

[平成26年4月1日～平成27年3月31日]



リフトアップ式強力吸引作業車  
(SM-05BVPL)



兼松エンジニアリング株式会社

証券コード：6402



代表取締役会長  
山口 隆士



代表取締役社長  
佃 維男

## CONTENTS

- 1 ごあいさつ
  -
- 2～3 財務ハイライト
  -
- 4 財務諸表
  -
- 5～6 事業概要
  -
- 7～8 製品トピックス
  -
- 9 トピックス
  -
- 10 会社情報

## 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、第44期決算のご報告として「BUSINESS REPORT へんしも」をお届けいたします。

### 営業の概況等

当期における我が国経済は、消費税増税の影響や円安による原材料価格の上昇等、景気を下押しする要因もありましたが、企業業績の改善や雇用情勢の好転により、全体として緩やかな景気回復の動きがみられます。

当社では、公共事業やオリンピック関連での設備投資や建設関連の需要に対応するため、お客様のニーズに応じた製品を受注生産する一方で、受注の多い機種を先行製作し、短納期にも対応できる体制を作り、積極的な営業活動を展開してまいりました。また、空冷によるブロワ冷却方式を採用したネオモービルは、当社独自の製品であり、更なる拡販に努めてまいりました。

この他、特殊製品も好調で、官公庁及び高速道路会社向けに「リサイクルコンビ(水循環式排水管清掃車)」「トンネル洗浄水処理車」等の売上も増加しております。海外市場においては、ODA以外にも直接取引が増加しており、当期は中国、東南アジア及び中東方面への売上を計上することができました。

この結果、当社は株式上場以来最高の受注高、売上高及び利益を記録した前期を更に上回る業績を上げることができました。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月

**売上高** **8,680**百万円  
前期比 **10.2%**増



**営業利益** **717**百万円  
前期比 **28.8%**増



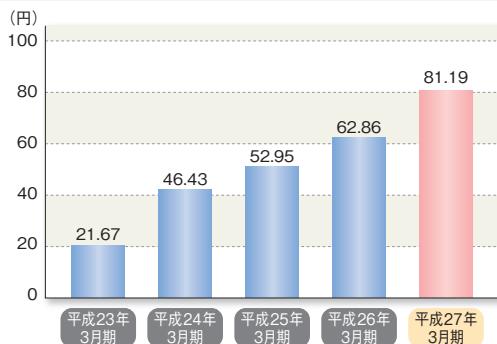
**経常利益** **740**百万円  
前期比 **25.3%**増



**当期純利益** **451**百万円  
前期比 **29.1%**増



**1株当たり当期純利益** **81円19銭**



**1株当たり純資産** **655円39銭**



※平成25年4月1日付で普通株式1株につき普通株式1.3株の割合で株式分割を行っております。  
平成25年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」及び「1株当たり純資産」を算定しております。

## 財務分析指標の推移

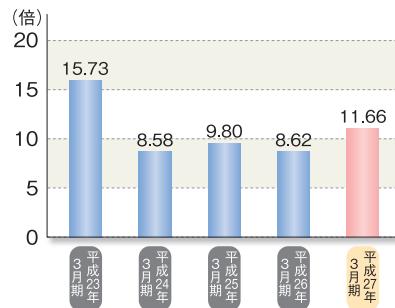
ROE (自己資本利益率)



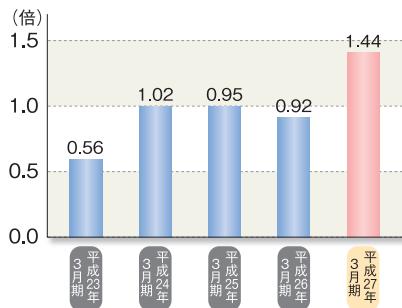
ROA (総資産利益率)



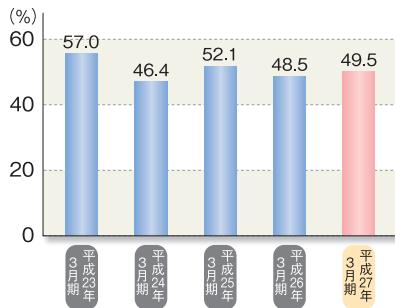
PER (株価収益率)



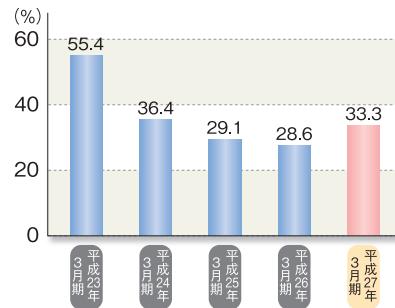
PBR (株価純資産倍率)



自己資本比率



配当性向



## 平成28年3月期業績予想

項目	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
第2四半期予想	4,365百万円	340百万円	350百万円	228百万円	41円19銭
通期予想	9,000百万円	730百万円	750百万円	492百万円	88円69銭
対前期増減率	<b>3.7%増</b>	<b>1.8%増</b>	<b>1.3%増</b>	<b>9.2%増</b>	

## 財務諸表

## 貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当 期 末 (平成27年3月31日)	前 期 末 (平成26年3月31日)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	5,206,793	4,614,097
固定資産	2,156,272	2,166,443
有形固定資産	1,854,319	1,864,762
無形固定資産	79,737	75,562
投資その他の資産	222,215	226,118
資産合計	7,363,066	6,780,540
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	3,467,702	3,247,961
固定負債	252,142	244,599
負債合計	3,719,844	3,492,560
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	3,638,243	3,286,992
資本金	313,700	313,700
資本剰余金	356,021	356,021
利益剰余金	2,970,307	2,619,056
自己株式	△1,785	△1,785
評価・換算差額等	4,978	987
純資産合計	3,643,221	3,287,979
負債純資産合計	7,363,066	6,780,540

## 損益計算書

(単位:千円)

科 目	当 期 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	前 期 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
売上高	8,680,214	7,874,221
売上原価	6,495,292	5,949,714
売上総利益	2,184,921	1,924,507
販売費及び一般管理費	1,467,398	1,367,307
<b>営業利益</b>	<b>717,523</b>	<b>557,200</b>
営業外収益	22,959	34,265
営業外費用	194	793
<b>経常利益</b>	<b>740,288</b>	<b>590,671</b>
特別利益	521	57
特別損失	129	1,767
<b>税引前当期純利益</b>	<b>740,680</b>	<b>588,962</b>
法人税等	289,369	239,515
<b>当期純利益</b>	<b>451,310</b>	<b>349,447</b>

## キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	当 期 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	前 期 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	788,669	712,396
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 549,675	△ 399,554
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 97,695	△ 90,789
現金及び現金同等物の増加額	141,298	222,052
現金及び現金同等物の期首残高	841,815	619,762
現金及び現金同等物の期末残高	983,113	841,815

当社は環境整備機器の製造販売を行っています。  
 その中でも産業廃棄物処理関係が主体であり、各種製品の特徴及び売上推移は、次の通りです。

**強力吸引作業車・汚泥吸引作業車**

売上高 **5,619**百万円

インフラ整備事業及び工事関係向けの需要、またレンタル向けの需要もあり、受注高・売上高ともに前期より増加しております。

〈用途〉

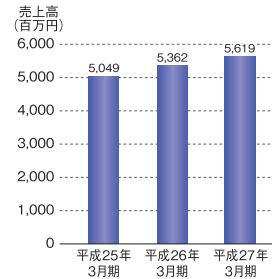
- 廃棄物の収集運搬
- 高深度地下の汚泥回収
- 汚泥の長距離吸引



超強力吸引作業車(SU-16BWJP)



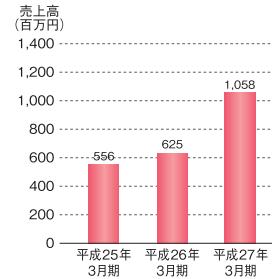
強力吸引作業車(MP-05BVP)



**新製品等/その他**

売上高 **1,058**百万円

新製品やその他区分に属さない製品及び修理等が含まれております。当期は、官公庁及び高速道路会社向けの「リサイクルコンビ(水循環式排水管清掃車)」等の特殊製品の売上が増加しております。

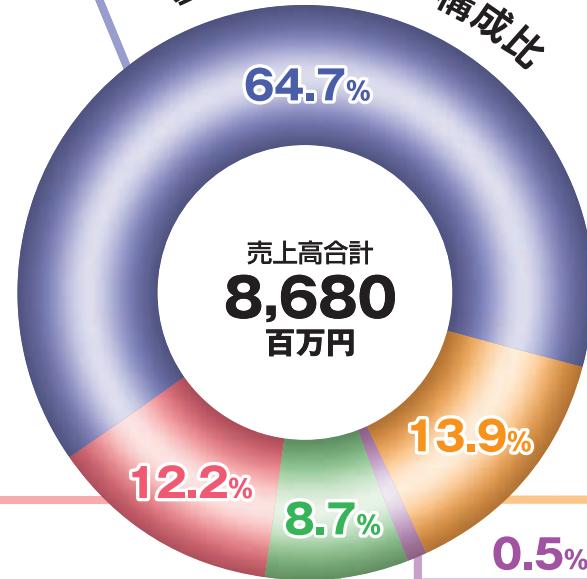


マイクロ波抽出装置 (EXT-V200P060)



水循環式排水管清掃車 (CS-08DSPJ)

製品別売上高 構成比



**高圧洗浄車・ビルメンテナンス用清掃車**

売上高 **1,202**百万円

前期に引き続き、下水道関係のインフラ整備事業の需要があり、売上高は大幅に増加しております。

〈用途〉

- 下水道管の洗浄
- ビル配管システムのメンテナンス
- 熱交換器の清掃



高圧洗浄車(JS-04S2320)



**粉粒体吸引・圧送車**

売上高 **43**百万円

吸引機能と加圧圧送機能を組み合わせ、粉粒体の長距離・高揚程輸送を行います。

〈用途〉

- 石灰・セメント等粉体原料の回収・リサイクル
- 焼却灰の回収運搬



粉粒体吸引圧送車(NSR-16BWYT)  
 ※空冷式ブロワ搭載車



**部品販売**

売上高 **756**百万円

部品販売は堅調に推移し、受注・売上ともに前期に比べ増加となりました。



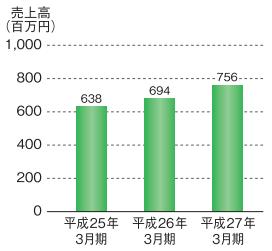
バルブ



フローゲージ



パワースライドノズル



## リフトアップ機能を搭載 強力吸引作業車 (SM-05BVPL)



この製品は、4トン車並みのホイールベースに風量40m<sup>3</sup>/minのブロワを架装した車両です。

タンク容量は3.0m<sup>3</sup>、最大積載量も3,000kgを確保しました。

車両後方のタンクはリフトアップすることができ、回収物をダンプ等へ直接投入が可能となっています。



リフトアップの状態

## ホッパー、クレーンを搭載 超強力吸引作業車 (SQ-13SVC)



この製品は、設備の濾過材<sup>ろか</sup>や触媒等の交換作業に使用する吸引作業車です。

搭載したホッパーから、吸引物を直接ドラム缶等に投入することが可能です。

車両前後方のカバーによる防音効果に加え、クレーンを装備しており荷役作業にも対応できます。

環境と安全に配慮し、作業の効率化を実現した多機能な車両となっています。

## 寒冷地仕様、大水量・作業性向上 大型高圧洗浄車 (JS-13W3327K)



この製品は、大水量吐出型高圧洗浄車です。当社最大の330L/minの吐出水量を誇ります。圧力も27MPa(270kg/cm<sup>2</sup>)と高く、大水量かつ高圧での洗浄作業が容易に行えます。

寒冷地対策としてカバーを取付け、車両前方内部には凍結防止装置(ヒーター等)を搭載しています。また、車両後方シャッター内のホースリール台座が回転し、左右にスライドするため作業性の向上も図っています。

## 本社・展示場の改装を実施

本会社に併設されている展示場の改装を実施しました。改装前と比較すると、全体的に明るい印象になりました。また展示場には、当社の製品だけでなく、新入社員研修のカリキュラムであるレストア研修によって生まれ変わった自動車やオートバイを数多く展示しています。



展示車両



レストア車両

## 新入社員レストア研修

当社の新入社員研修のカリキュラムとして、昭和40～50年代製造の自動車やオートバイを主体に、修復(レストア)を行う研修があります。先輩に指導を仰ぎながら、部品探しや塗装などを新入社員全員で協力して行います。この研修は、ものづくりのやりがいや達成感を体験してもらうことを目的としています。



ラビットスクーター125(昭和40年式)



平成26年度新入社員



フェロー(昭和42年式)

## 会社の概要

設立年月日 昭和46年9月1日  
 資本金 313,700,000円  
 従業員数 180名  
 事業内容 強力吸引作業車、高圧洗浄車等  
 環境整備機器の製造販売

## 役員

代表取締役会長 山口 隆士  
 代表取締役社長 佃 維男  
 常務取締役 山本 琴一  
 取締役 柳井 仁司  
 常勤監査役 中村 修身  
 社外監査役 西岡 啓二郎  
 社外監査役 平井 雄一

## 事業所

本社 〒781-5101 高知市布師田3981-7  
 TEL (088) 845-5511 FAX (088) 845-5211

明見工場 〒783-0007 高知県南国市明見913-11  
 TEL (088) 864-1506 FAX (088) 864-1167

技術センター 〒783-0007 高知県南国市明見898-20  
 TEL (088) 864-1771 FAX (088) 864-2032

東日本支社  
 東東京支店/ 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町20-1  
 西東京支店 アンソレイエ・オオタ6F  
 TEL (03) 3667-7330 FAX (03) 3667-7333

東北・北海道支店 〒982-0012 仙台市太白区長町南4-12-27 NS泉崎2F  
 TEL (022) 248-2991 FAX (022) 248-2995

札幌営業所 〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東1-3-23 山勇ビル5F  
 TEL (011) 893-0861 FAX (011) 893-0860

名古屋支店 〒462-0013 名古屋市中北区東味鏡1-702  
 TEL (052) 902-5538 FAX (052) 902-5525

西日本支社  
 大阪支店 〒566-0064 大阪府摂津市鳥飼中2-2-43  
 TEL (072) 653-1136 FAX (072) 653-1350

中四国支店 〒739-0026 広島県東広島市三永2-8-16 太田ビル1F  
 TEL (082) 426-2131 FAX (082) 426-2133

福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神3-10-1 天神源氏ビル6F  
 TEL (092) 761-7761 FAX (092) 761-7760

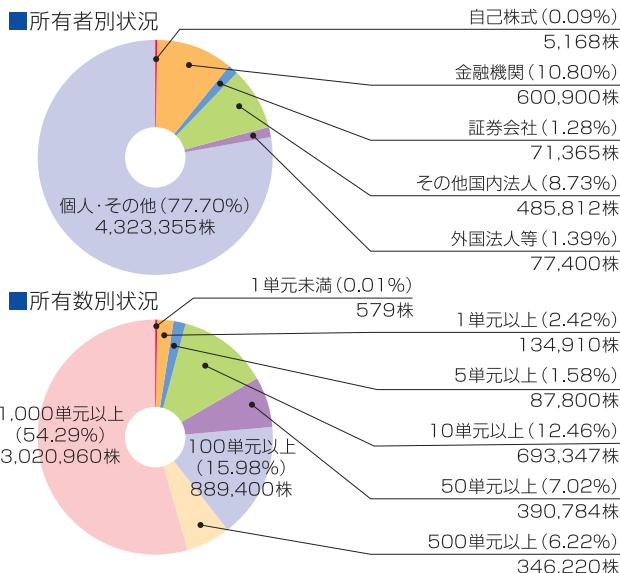
## 株式の状況

会社が発行する株式の総数 17,576,000株  
 発行済株式の総数 5,558,832株  
 (自己株式5,168株を除く)

株主数 1,543名  
 大株主

株主名	持株数	持株比率
兼松エンジニアリング従業員持株会	500,300株	9.00%
山本 琴一	427,100株	7.68%
三谷 浩 溢	425,360株	7.65%
株式会社扇港鋼業所	357,900株	6.44%
山口 隆士	316,832株	5.70%
山本 吾一	262,860株	4.73%
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	246,800株	4.44%
柳川 裕 司	197,860株	3.56%
株式会社四国銀行	152,100株	2.74%
坂本 洋 介	133,848株	2.41%

## 株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日(中間配当を行う場合は毎年9月30日) その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

### 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

#### 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

#### 株主名簿管理人事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031

(インターネットホームページURL)

<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 電子公告(当社ホームページ URL <http://www.kanematsu-eng.jp/>)

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部

**K&B 兼松エンジニアリング株式会社**

KANEMATSU ENGINEERING CO.,LTD.

本社 〒781-5101 高知市布師田3981番地7

TEL.(088)845-5511 FAX.(088)845-5211

<http://www.kanematsu-eng.jp/>

**R100**

古紙配合率100%再生紙



このビジネスレポートは、環境に配慮し、再生紙と植物油インキを使用しております。